

橋梁技術発表会 及び講演会

メインテーマ
《鋼橋技術の最近の話題》

13:00~13:15

挨拶 社団法人日本橋梁建設協会 会長 川田 忠樹

技術発表会

13:15~13:55

1. 細幅箱桁の設計と施工
—福岡高速道路5号線503工区・504工区—
技術委員会設計小委員会

13:55~14:35

2. 極厚板を使用した大規模アーチ橋の
現場溶接技術報告
—新桜宮橋の施工（全断面現場溶接）—
技術委員会架設小委員会

14:35~15:15

3. 海外工事報告
—中国潤揚大橋上部工架設エンジニアリング業務—
企画委員会国際小委員会

15:15~15:30

休憩

特別講演会

15:30~16:30

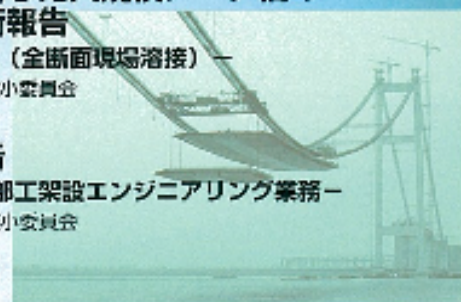
「様々な橋」

東北大学 名誉教授 倉西 茂



16:30~16:35

閉会の辞 橋梁技術発表会実行委員会 委員長



●仙台国際センター（仙台国際センター）行各、市営仙台国際センター地下車（バス停約10分、徒歩約1分）
710「仙台大・青葉区」、711「仙台大・青葉区」、712「仙台大・青葉区」、713「仙台大・青葉区」、714「仙台大・青葉区」
のいずれかで乗車ください。

日 時 / 平成19年11月2日（金）13:00~16:30
会 場 / 仙台国際センター 2F 収 〒100-0012 仙台市青葉区青葉山麓番地 Tel. 022-265-2211
申 込 方 法 / ① Eメール（URL） <http://www.jasbc.or.jp/> の「技術発表会申し込み受け」まで
② Fax（指定の用紙に記載） Fax. 022-262-4855
申 込 期 限 / 平成19年10月18日（金）まで（受付は9月上旬から）
主催・連絡先 / 社団法人 日本橋梁建設協会 東北事務所 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-11-1
Tel. 022-262-4855 Fax. 022-262-4855
※CPDS認定予定（継続学習制度）

参加費無料
定員 **200** 名
申込先着順

・細幅箱桁の設計と施工

—福岡高速道路5号線503工区・504工区—

本橋は箱断面の腹板間隔を従来箱桁より狭くすることにより、縦リブおよび横リブを省略するなど箱内構造を簡素化しています。また、長期耐久性を有した剛性の大きな鋼・コンクリート合成床版を採用し、縦桁および横桁を省略することで大幅な台地化を図っています。そのため、床版や補剛材等がないことから維持管理に優れ、シンプルな構造となり景観性もより向上しています。

・極厚板を使用した大規模アーチ橋の現場溶接技術報告

—新桜宮橋の施工（全断面現場溶接）—

歴史的遺産としても有名な銀橋（桜宮橋）に併設された新桜宮橋は、銀橋との景観に配慮したスレンダーな鋼単純ローゼ橋です。そのため、部材には鋼厚板が使用されており、景観性に優れる溶接継手が採用されました。

本橋のように鋼厚板を使用した大規模なアーチ橋の全断面現場溶接はわが国初の施工です。この現場溶接の経緯を施工管理と品質管理の面より考察し、今後の現場溶接技術の向上に役立てる目的で報告します。

・海外工事報告

—中国潤揚大橋上部工架設エンジニアリング業務—

中国国内においては、1000mを超える吊橋を建設した経験を有する企業がありませんでした。施主である江蘇省建設指揮部は、元請会社である二公局が吊橋建設工事を施工していくにあたり、十分な経験を有する外国企業の参画が不可欠であると判断しました。そこで、新日鉄エンジニアリング(株)では架設計画、特殊設備リース、現地S.V.業務を実施することとなりました。ここでは技術検討、架設指導等エンジニアリング業務について報告します。

特別講演会 講演者の紹介

倉西 茂 (東北大学 名誉教授)

【略歴】	1930.3	愛知県生まれ
	1954.3	東京大学工学部土木工学科卒業
	1959.3	東京大学数物系研究科土木工学専攻博士課程修了
	1959.3	工学博士(東京大学)
	1959.4	東北大学工学部講師
	1961.4	東北大学工学部助教授
	1972.10	東北大学工学部教授
	1994.3	関東学院工学部教授
	2001.3	関東学院教授退職
	1991.4	土木学会理事
	1999.4	土木学会鋼構造委員会委員長
	1991.4	土木学会東北支部長
	1971～1987	本州四国連絡橋公団委託「本州四国連絡橋上部構造研究小委員会」委員
	1985	「道路橋用高欄及び自動車用防護欄検討委員会」委員長

307-2102

Fax番号 022-262-4855

平成19年度
橋梁技術発表会
 (東北地区)

参加申込書

所 属	団体名	〒	〒
氏 名	姓	氏名	
郵便番号	□□□-□□□□		
住 所			
電話番号	()	FAX番号	()
メールアドレス			
前回参加の有無	有 ・ 無		